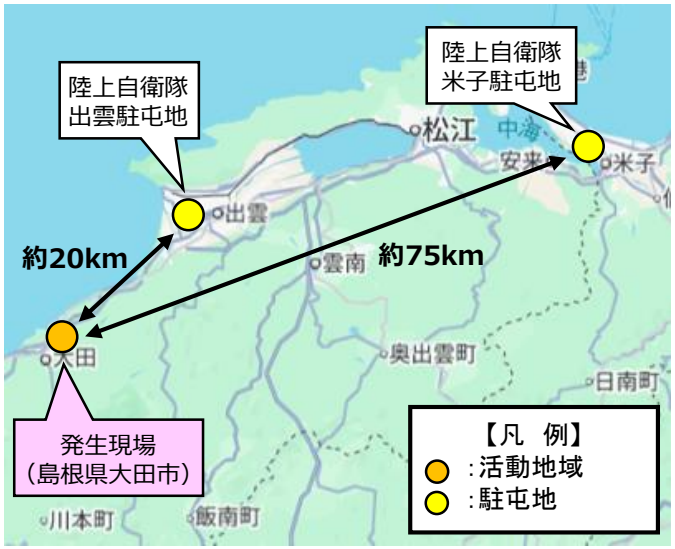
（お知らせ）
※　数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

島根県大田市における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

令和６年１０月３１日
防　　衛　　省

概　　要	○　令和６年１０月３０日（水）、島根県大田市に所在する養鶏場（約４０万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、翌３１日（木）、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○　３１日（木）０３００、陸上自衛隊第１３偵察戦闘大隊長（出雲・島根）は、島根県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理。 ○　同日０９００より、陸上自衛隊第１３偵察戦闘大隊を主力とする部隊が殺処分等に係る支援を２４時間態勢で実施。
活動部隊	○　陸上自衛隊：第１３偵察戦闘大隊（出雲・島根）、第３０７施設隊（出雲・島根）、第８普通科連隊（米子・鳥取）
活動態勢	○　隊員約３００名がローテーションにより、２４時間態勢で実施。 ○　約４０万羽のうち、自衛隊は発生鶏舎及び隣接鶏舎の約１３万羽を実施。
活動内容	○　鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援　等

位置関係



活動写真※イメージ

【参考】群馬県吾妻郡における災害派遣
（令和５年１２月３１日～令和６年１月３日）